

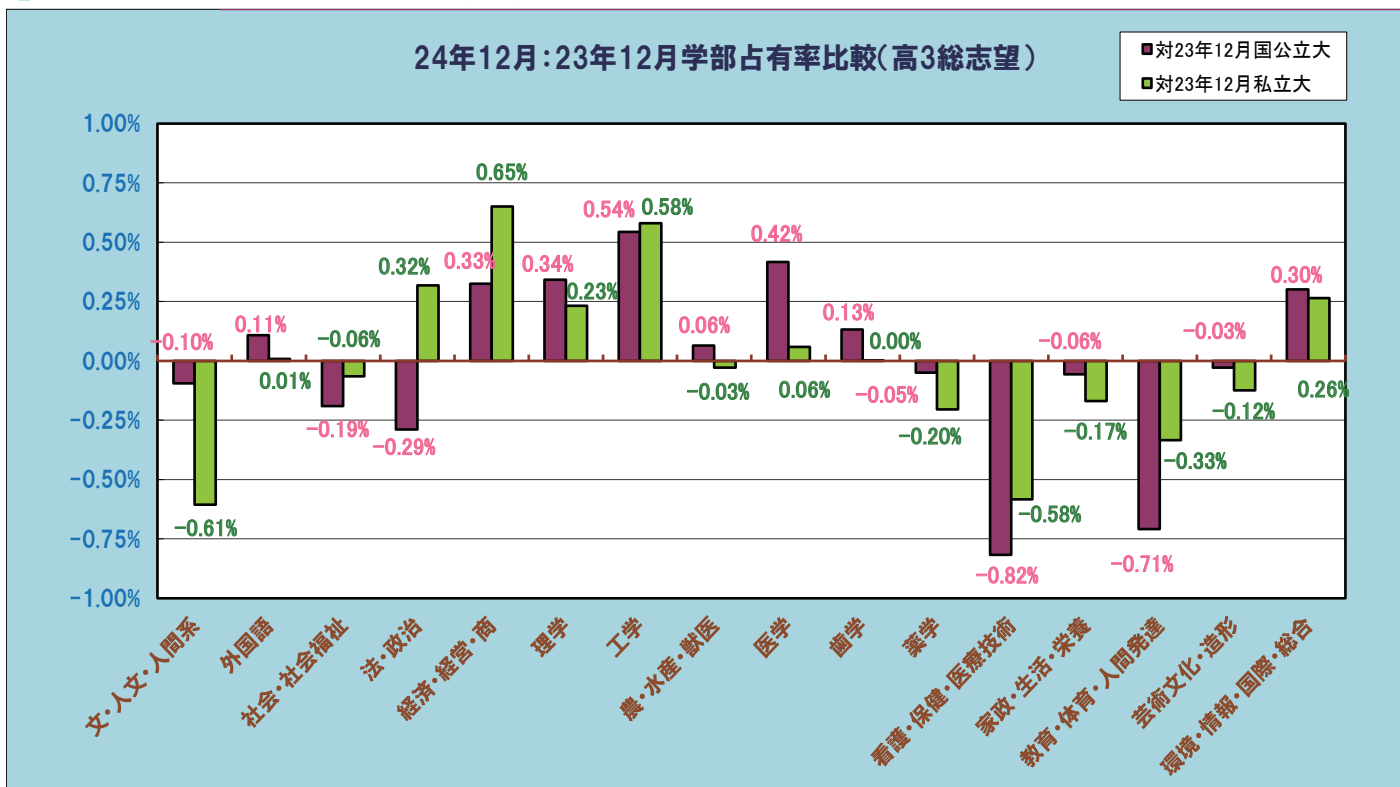
最終 12月 共通テスト本番レベル模試

受験シーズン、間もなく到来！
勉強・体調共にコンディションを整えよう！！

12月15日（日）に実施した「最終 12月 共通テスト本番レベル模試」の高3生の学部系統別の志望動向を、昨年同時期の高3生の志望動向と比較した。

「大学入学共通テスト」まであと1ヶ月弱。最終的な仕上げの段階となってきた。新課程では初となる「共通テスト」を目前にして過去問演習が十分ではないと思っている受験生もいるかもしれないが、まずはこれまでの学習の成果を全力で発揮できるよう、模擬試験の復習や体調管理に努めてコンディションを整えてほしい。

【学部系統別占有率昨年比較(設置区分別)】



【学部系統別指数(設置区分別)】*前年度を100とする

■国公立大

文系では、経済・経営・商学系の人気が強調を維持しているとともに、外国語系も増加、国際系も復調傾向にあるが、教育・体育・人間発達系（特に教員養成系）は人気回復の兆しが見えない。

理系では、医学系、歯学系の人気が高く、女子を中心に農・水産・獣医系も人気を維持しているが、看護・保健・医療技術系は志望者数が減少傾向にある。

■私立大

全体的な志望動向は、法・政治系以外は国公立大学とほぼ同様である。

理学系、工学系の人気は堅調であり、生物学や生命科学、情報系は女子の志望者が増加している。一方で、看護・保健・医療技術系は学部・学科の新設が続いているものの、不人気傾向に歯止めがかかっていない状況である。

系統別名称	国公立指数	私立指数	総合
文・人文・人間系	98	95	95
外国語	110	100	103
社会・社会福祉	91	99	96
法・政治	94	104	100
経済・経営・商	103	103	102
理学	104	104	105
工学	102	103	103
農・水産・獣医	101	99	101
医学	105	103	106
歯学	121	101	117
薬学	98	93	95
看護・保健・医療技術	89	88	89
家政・生活・栄養	93	83	87
教育・体育・人間発達	91	93	93
芸術文化・造形	96	92	92
環境・情報・国際・総合	106	104	104
うち情報	108	105	106
うち国際	101	100	100

※このデータは、2024年と2023年の「最終 12月 共通テスト本番レベル模試」について、大学の設置区分（国公立・私立）ごとに学部系統別の総志望者数（統一実施日受験の高3生・第6志望まで）から算出した割合を比較したものである。